

令和3年9月21日  
愛媛大学

## 国立大学法人愛媛大学 DX 推進室を設置

DX(Digital Transformation)は Society5.0 の基盤ともいわれ、現在のコロナ禍の社会においてその重要性がさらに高まり、令和3年3月に閣議決定された第6期科学技術・イノベーション基本計画の重要テーマの1つとしても挙げられています。大学においてDXにより目指すべきものは、単なる情報のデジタル化ではなく、その先にあるサイバー空間を活用した、実空間での学び方や究め方、働き方の改革です。

この目的のために令和3年10月1日に「DX推進室」を設置します。DX推進室では、全学的な視点から、DX推進により実現すべき「ビジョン」を明確にします。その上でデジタルを活用した業務の変革を推進し、新たな教育・研究価値の創造及び業務運営の効率化に資する取組や活動を支援・管理運営することで、大学の「教育系」、「学術・研究系」及び「大学運営業務系」の3大分野において、ビジョンの実現に取り組んでまいります。

つきましては、是非取材くださいますようお願いいたします。

### 記

設置日:令和3年10月1日(金)

名称:国立大学法人愛媛大学 DX 推進室

室長:宇野 英満(うの ひでみつ) 理事・副学長(企画・DX担当)

組織概要:別紙をご参照ください。

#### 本件に関する問い合わせ先

研究支援部情報システム課

課長 和氣家 孝夫

TEL:089-927-8950

FAX:089-927-8805

Mail:syssoumu@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料2枚(本紙を含む)

# 愛媛大学DX推進戦略（EU-DX戦略）の中核をなすDX推進室

**学長**

役員会 理事・機構長会議

大学のビジョンに沿った情報戦略を意思決定

左の体制で以下のようにEU-DX戦略を実行する。

DXによって実現したい「大学のビジョン」を明確にし、そのための「戦略」（＝ロードマップ）を策定する。策定された「戦略」を大学として了承し、戦略の実行に必要な予算・人事を措置したうえで戦略の実働部隊であるPJTを立ち上げ、適切な進捗管理のもと、タスクを遂行する。

デジタル化戦略  
DX推進

**CDO**

最高デジタル責任者

【CDOの役割】

本学のDX推進に関する業務を統括する。

CDO補佐

【CDO補佐の役割】

情報全般に関する専門的知見に基づいて、CDOを補佐する。

**DX推進室**

【DX推進室構成員】

室長：CDO=DX担当理事・副学長

副室長：CDO補佐=総合情報メディアセンター長

室員：データサイエンスセンター長、図書館長、副学長（総務担当）、教育企画室長、学術企画室長

DX推進する領域・内容に応じて、OODAループによるアジャイル型プロジェクトチームを組織し、プロジェクトを推進する。

（取り組むべきDX推進の例）

PJT

PJT

PJT

PJT

**教育系**

- e-Learning環境の充実
- 個別最適化された学習
- 遠隔授業を活用したカリキュラム・ポリシーの策定
- 物理的な距離を越えた学習や交流の実現
- VR教材を含むデジタル教材の開発と活用
- 個々の学習記録を活用した各種支援

**学術・研究系**

- オープンサイエンスの推進
- アウトリーチ活動
- 機関リポジトリの拡充
- 研究データ管理・公開・検索基盤の構築・運用
- 図書館員、データキュレーターによるメタデータ、公開レベル統計情報標の管理・公開

**大学運営業務系**

- 全学的な情報セキュリティ
- 在宅勤務(テレワーク)
- 遠隔会議(資料のデジタル化)
- 電子申請(書類・押印の廃止)
- 情報共有 (SNS、スケジュール)
- クラウド環境の利用
- RPA(プロセスオートメーション)